

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○1月4日～

今年はスタートからコロナ感染者数が首都圏で急増するなど不安なニュースが入っています。株価は世界的な金融緩和で高値更新が続いていますが年初から3月初めあたりに大きな調整が入る年は多く、為替相場にも影響が出るリスクはあります。為替はドル安相場が続いているためクロス円は堅調ですがドル/円の下値不安は継続しています。

<ドル/円>

ドル/円は103円あたりで停滞した動きになっています。想定レンジが少しずつ切り下がってきているため102.3-104円程度のレンジを意識しながら取引したいです。

<気になるクロス円>

クロス円は高値更新の動きが出るでしょうか。BREXITは混乱なく、年を越せたためポンドの不安は後退しています。ポンド高の動きが続くかにも注目したいです。オセアニア通貨は週足や月足など長期のチャートでも上昇が鮮明になってきました。新興国通貨の長期的な底打ちも近いかもしれません。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では11月景気先行指数などがあります。

米国では12月製造業PMI（改訂値）、12月ISM製造業景況指数、12月ADP雇用統計、12月サービス業PMI（改定値）、FOMC議事要旨、11月貿易収支、前週分新規失業保険申請件数、12月ISM非製造業景況指数、12月雇用統計などが発表されます。

欧州では、ドイツとユーロ圏で12月製造業・サービス業PMI（改定値）、11月小売売上高、12月消費者物価指数、ドイツで11月鉱工業生産などがあります。

ほかには、カナダで12月失業率の発表などがあります。